

### 【VM校との交流会について】(中学部主任 太田)

2月10日(水)、VM校で日本語を学んでいる生徒10人を迎えて、交流会を行いました。音に漢字を当てていく万葉仮名の要領で、ハンガリーの子たちの漢字の名前を作り、その漢字の意味を一字ずつハンガリー語の「Ennek a kanjinak a jelentése~」(この漢字の意味は~です。)のフレーズを使って説明しました。その後、実際に筆をとってもらい、手本を示しながら、習字での名前の書き方を教えました。英語も交えながらコミュニケーションをとり、楽しい交流となりました。



### 【図書ボランティアの皆様へお礼】(図書担当 原田)

2月29日の「本の読み聞かせ」の日をもって、本年度の図書ボランティアさんの活動が最終日となりました。今年度も、ブックフェスタ、本の読み聞かせ、おはなし会など、子ども達が楽しい本と出会う機会をたくさん作っていただきました。本当にありがとうございました。

### 【小学部「ありがとう やさしい6年生の会」】(原田)

小学部在校生が卒業生7人に感謝の気持ちを込めて、「ありがとう やさしい6年生の会」を開きました。1年生は、6年生に似合う手作りの王冠をプレゼントしました。2年生は、ハンドベル演奏とダンスで、6年生に感謝の気持ちを伝えました。また、3年生は、6年生のことがよくわかるクイズを出して他の学年の子ども達も



でも盛り上がりました。4年生は、楽しいゲームを準備し、みんなで楽しく触れ合うことができました。さらに、5年生は、1年生から6年生まで笑顔で楽しめる会を企画・準備しながら、新喜劇を行いました。最後には、6年生から各学年の代表に感謝の言葉が送られました。1年生から6年生までみんなの笑顔に包まれた楽しい会になりました。

### 【後期児童会活動を終えて】(児童会担当 林田)

10月1日に行われた後期児童会の任命式から5か月が経過しました。その間、児童会会長の高橋勇吹さんと副会長の長坂紗良さんを中心に、児童会のメンバーが協力して校内郵便局や小学部縦割り班昼食などの活動を進めてきました。特に、「みんなのための木」の取り組みは、後期児童会の目標である「思いやり」を目に見えるようにしようと何度も話し合い、必死に考え出したものでした。少しずつ少しずつ、思いやりの花が増えていく様子が分かり、子ども達の心も明るくなっていったように感じています。

以下は、児童会のリーダーとしてみんなを引っ張ってきた児童会会長と副会長の言葉です。

○ぼくは、児童会会長という仕事を通して、人前に出ることに自信が持てるようになったし、事前準備の大切さを学ぶことができました。これを中学校生活でも活かしながら頑張りたいと思います。(高橋勇吹)

○思いやりあふれる小学部にするために「みんなのための木」という活動に取り組みました。小学部のみなさんは、友達や他学年の様子やがんばりを見て、たくさんの花を咲かせてくれました。ありがとうございました。(長坂紗良)

